

きれいな道を通学して

平田建設が清掃活動

日ごろの感謝込め作業

【帯広発】(株)平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)は4月、地域貢献の一環として、本社社屋前の道道で清掃。新学期を迎える児童

生徒が快適に通学できるようになり、熱心に作業を進めていた。

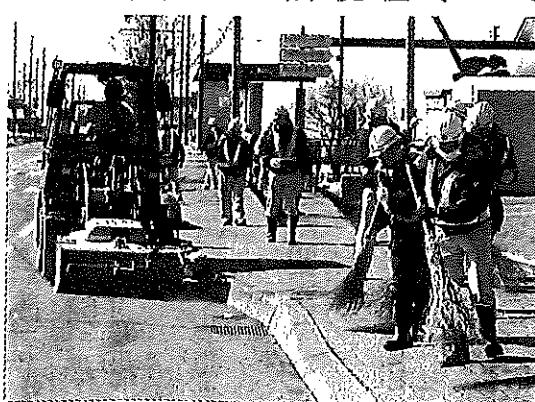
生徒が快適に通学できるようになり、熱心に作業を進めている。

ロードスイーパー2台、手押しスイーパー6台、ほうきなどを使用し、効率的に作業を進めた。

この清掃活動は2010年度から実施しており、今回で9回目。近隣の小・中学校に通う児童生徒のほか、商店街の買い物客らが

約2時間にわたる作業終了後は、ごみ一つない状態に。地域に根差した建設業者として、ことしも道路環境の美化に一役買つた。

長谷川社長は「きれいで冬期に溜まつたごみを一掃した



なった道路を多くの方々に利用してもらわいたら」と期待。さらに、「日々のお世話になつておられる地域への恩返しの意味も込め、今後も活動を続けていく考えを示した。

参加者たちは、寒風吹きつける中、社屋前を走る道道土幌停車場線の560m

区間で作業を展開。

いい。